

RIF Labsがアジアに 事業所を開設し世界規 模の拡大を見据える

ジブナルタル / 2019年4月1日

RSK Labsの創設チームと経営陣に率いられた目的志向型組織であるRIF Labsは、シンガポールと上海に新規事業所を開設し、アジアへの進出を発表しました。これによりRIF Labsにとって重要な市場であるアジア太平洋地域で、ブロックチェーン採用、金融イノベーション、強力な開発者の才能といった、パートナーおよび開発者コミュニティの開発を続けることが可能になります。

RIF LabsのCEOであるDiego Gutierrez Zaldivar氏は以下のとおりコメントしています。「これはRIF Labsチームにとって非常にエキサイティングな時機となります。アジアは常に私たちにとって重要な市場であり、この地域での大規模な技術革新はブロックチェーンの可能性を最大限に引き出し、インターネットの価値を創出するために不可欠なものになるでしょう。これら2つの新しいオフィスが主要なアジアのパートナーとの新しい関係性を築くことで、RIF LabsとRSKブロックチェーンの開発および長期的な成功と発展を確かなものにできることを願っています。」

優れた分散型交換機であるDex.topの共同創設者であり、香港大学で金融学の修士号および北京大学で経営学の修士号を取得しているYuan Yuan氏は、東アジアの成長と発展のためのアドバイザーとして中国のオフィスの支援に当たります。

Yuan Yuan氏は以下のとおりコメントしています。「私は2015年からのRSKの投資家です。このチームは強力な技術的バックグラウンドがあり、金融包摂イノベーションの大きな可能性を持っています。この最も有望なチームとプロジェクトによって、世界を変える夢を継続的に追及できるのです。下げ相場の世界的な拡大は自信と強さの表れです。」

シンガポールオフィスは現在RIF Labsの事業開発責任者であるHenry

Sraigman氏によって統括されることになります。IT業界で11年以上の経験を有し、新興企業で変化の激しい事業開発を5年以上行っていた彼は、テクノロジーによるサービスで社会を変革する考えに触発され、ビットコインとブロックチェーンの分野に飛び込みました。Henry氏は特に、東南アジアでのRIF Labsの技術採用を促進するための新しいビジネスパートナーシップの構築に注力することになります。

Henry Sraigman氏によるコメントは以下のとおりです。「私は2016年にRSKのチームに参加しました。一番最初に会社のビジョンを聞いたときからすっかり夢中になりました。ビットコインネットワークを介したスマートコントラクトの構築は、より包括的なブロックチェーンベースの社会を可能にするための土台になりました。アジアは世界で最も活気がある場所であり、今日では世界経済の40%を占めており重要な役割を果たしていると私は考えています。東南アジア地域では中南米と同様に、金融包摂とブロックチェーン技術の大規模な採用について特に強い確証を表しています。」

RIF Labsは、世界規模での金融包摂を可能にし、この最新技術と大量採用の間のギャップを埋める次世代のオープンブロックチェーンベースのインフラストラクチャの促進と開発に焦点を当てた、目的志向の組織として運営されています。RIF Labsは、オールインワンで使いやすいプロトコルを最近発表しました。これにより従来の開発者とブロックチェーン開発者にとって多くの拡張性が生まれ、市場投入までの時間の短縮が可能になります。

RIF Labsの詳細については rifos.org のサイトをご参照ください。

RIF Labsについて：

RIF Labsは、世界規模での金融包摂を可能にし、この最新技術と大規模採用の間のギャップを埋める、次世代のオープンブロックチェーンベースのインフラストラクチャの促進と開発に焦点を当てた、目的志向の組織として運営されています。

RIFラボは、RIF OSプロトコルをオールインワンの、使いやすいブロックチェーンインフラストラクチャサービススイートとして実装しています。これにより、従来の開発者とブロックチェーン開発者にとって拡張性と市場投入までの時間が短縮されます。

同組織は世界規模のミッション重視型の熱心な協力者から構成される成長中のチームを擁し、このチームはRSK ラボ 創立チームとその他経営陣によって牽引されており、創設チームはビットコインや仮想通貨分野の最前線で広く認められており、2011年以来、主要な技術革新とコミュニティ構築を積極的に展開しています。